

第6回救援対策本部報告

**今後の支援方針について**

◆人的支援について

- ・医師、看護師、コメディカル、介護職、事務と職種に関係なく、支援の希望者を募ります  
ぜひ支援に行きたい！と思われる方は、職場長に申し出てください。
- ・特に事務については、運転手、物資の仕分け等の支援にあたる人を募集します。

◆物資の支援について

・物資の募集を再開します。ただし、現地の受入が混乱している中で何でも送れば良いということではなく、現地に求められている物を送りたいと思います。毛布や衣料品は中止とします。

◎以下の物資を募集します。

<ビニールガッパ、ゴム長靴、生理用品、オムツ（介護用、子供用）マスク、新品のタオル、粉ミルク（アレルギー用も）生理用品、新品の肌着、歯ブラシ、ホッカイロ、厚手のごみ袋、すぐに食べられる食料品（缶詰、インスタント麺など）……食品は最低2ヶ月以上の賞味期限のもの>

◆カンパの継続

長い支援になります。継続的にカンパ活動は続けてください。

………現在カンパ額は140万円を超えました………

本日14万5千円ずつ全日本民医連と日本医療福祉生協連に送金し、それぞれの団体に合計で40万円ずつ送金した事になります。

◆広報活動

ニュースの発行はもちろん、マスコミにも活動を紹介し、全体の支援活動を盛り上げる役割りを果たしたいと思います。

◆節電、燃料の節約

職員・組合員みんなで取り組んでいきましょう。

◆支援について

第1陣の3名からは、坂総合病院には一日100名程度の支援者が駆けつけており、病院としては23日から通常診療に移行していくようです。

これからは、地域の避難所に非難しておられる住民の方々の医療、精神面での救援、介護支援が必要になってくるでしょう。中長期の支援のために、多くの支援希望者が必要になってくるでしょう。

支援については、あくまで希望者自身の意思と判断による支援です。広島医療生協の業務にはならないため、事故についても労災扱いは難しいことをご承知ください。勤務ではなく特別休暇扱いとします。